

いわて国際戦略ビジョン(2024～2028)の概要

ビジョンの構成

ふるさと振興部国際室

I 策定の趣旨及びビジョンの位置づけ

II 前ビジョンにおける取組成果

- (1) 海外市場への展開
- (2) 外国人観光客の誘客拡大
- (3) ネットワークの強化と多文化共生の推進

III 本県を取り巻く国際情勢等の変化

- (1) 前ビジョン策定以降の情勢の変化
- (2) 今後の国際的な貿易・観光動向の見通し

IV 国際戦略ビジョンの展開方向

- (1) 戦略の視点
- (2) 目指す姿
- (3) 推進体制

V 基本戦略

- (1) 海外市場への展開
- (2) 外国人観光客の誘客拡大
- (3) ネットワークの強化と多文化共生の推進

VI 重点プロジェクト

- (1) 中国プロジェクト
- (2) 台湾プロジェクト
- (3) 欧州プロジェクト
- (4) 新興有望市場プロジェクト

【巻末付録】

- I 前ビジョンにおける取組成果
- II 本県を取り巻く国際情勢等の変化
- III [参考]いわて県民計画第2期アクションプラン
「目指す姿指標」

I 策定の趣旨及びビジョンの位置づけ

1 策定の趣旨

- 2017年3月策定の前ビジョンの計画期間は2021年度で終了。**次期ビジョンはコロナ禍収束後の情勢が見通せる時期まで策定を延期**(2022年3月に「当面の指針」を策定)。
- 2022年度に入り、渡航制限の大幅な緩和が進み、2023年度には国際関連事業が再開。**前ビジョン策定以降の社会経済状況等の変化を踏まえ**た上で、国際関連施策のうち**主に海外展開・外国人材の受入に係る基本方針**として策定。

2 ビジョンの位置づけ

- **いわて県民計画(2019～2028)、いわて県民計画第2期アクションプラン**(令和5～8年度)及び**各分野の個別計画等における国際関連施策の横断的な基本方針**として定める。

3 計画期間

- 2024年度から2028年度までの5年間

※ 本ビジョンは、いわて県民計画第2期アクションプラン(令和5～8年度)の改訂や社会経済情勢の変化等により、必要に応じて、内容を見直すなど、弾力的に対応

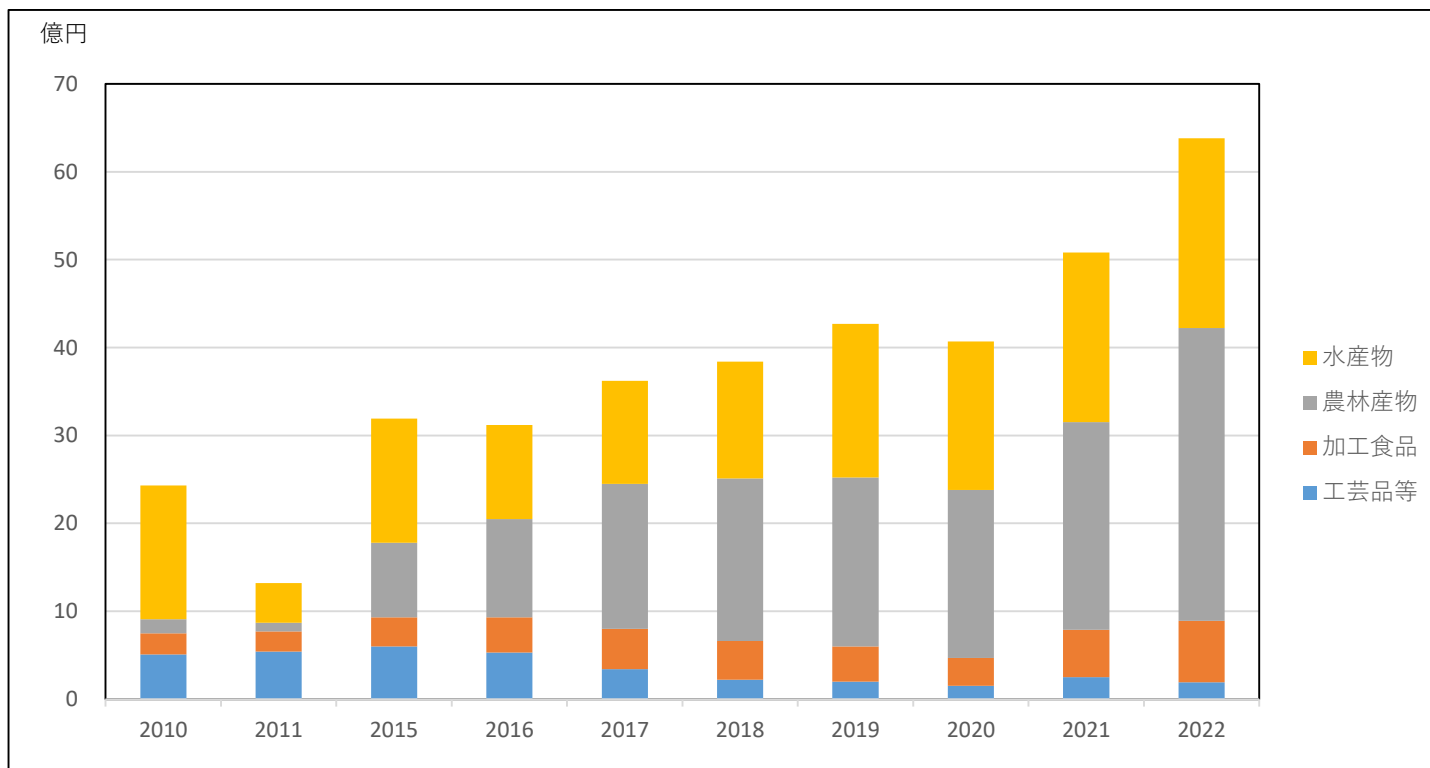
Ⅱ 前ビジョンにおける取組成果

1 海外市場への展開

■ **県産品の輸出額**は、コロナ禍の影響もあり2020年には減少に転じたが、現地ビジネスパートナーとのネットワーク活用やオンライン商談など新たな販売促進策により、2021年以降、**農林水産物の着実な増加**を背景に、**総じて堅調に推移**。

◆2022年輸出額:63.8億円(対前年比+26%) ※ 県産品:農林水産物・食品、工芸品等

県産品輸出額の推移 (2010-2022年)



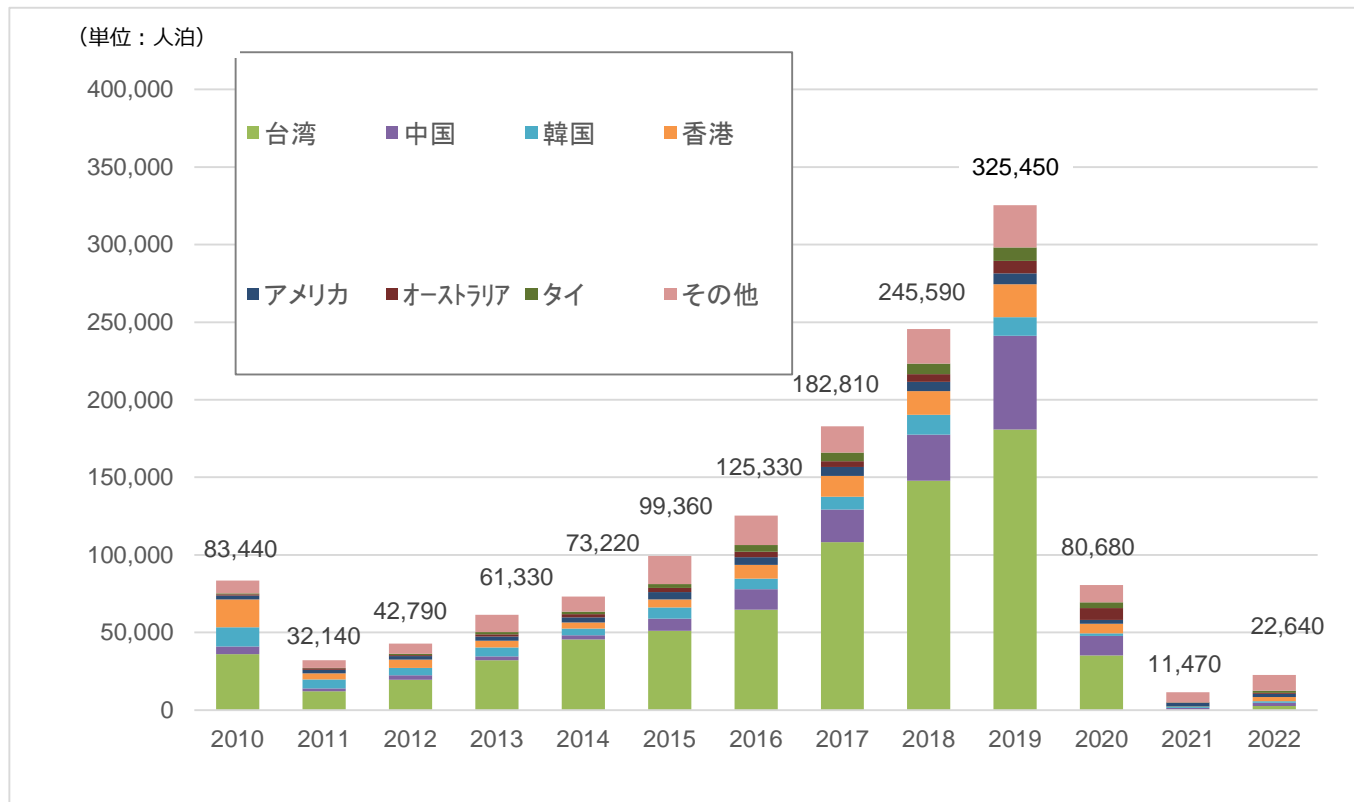
出典：2022 岩手の貿易
(岩手県商工労働観光部、日本貿易振興機構岩手貿易情報センター)

Ⅱ 前ビジョンにおける取組成果

2 外国人観光客の誘客拡大

□ 2019年までは、外国人観光客は順調に増加。コロナ禍の影響で2020年に大幅に落ち込み国際線も運休。2022年以降、渡航制限の緩和等が進み、2023年5月の台北線の運航再開の効果もあり集客は回復傾向。

◆2023年1月～11月外国人延べ宿泊者数:231,800人(対2019年同期比79.3%)



【岩手県外国人延べ宿泊者数の推移
(従業員10人以上施設) (単位：人泊)
(暦年)】

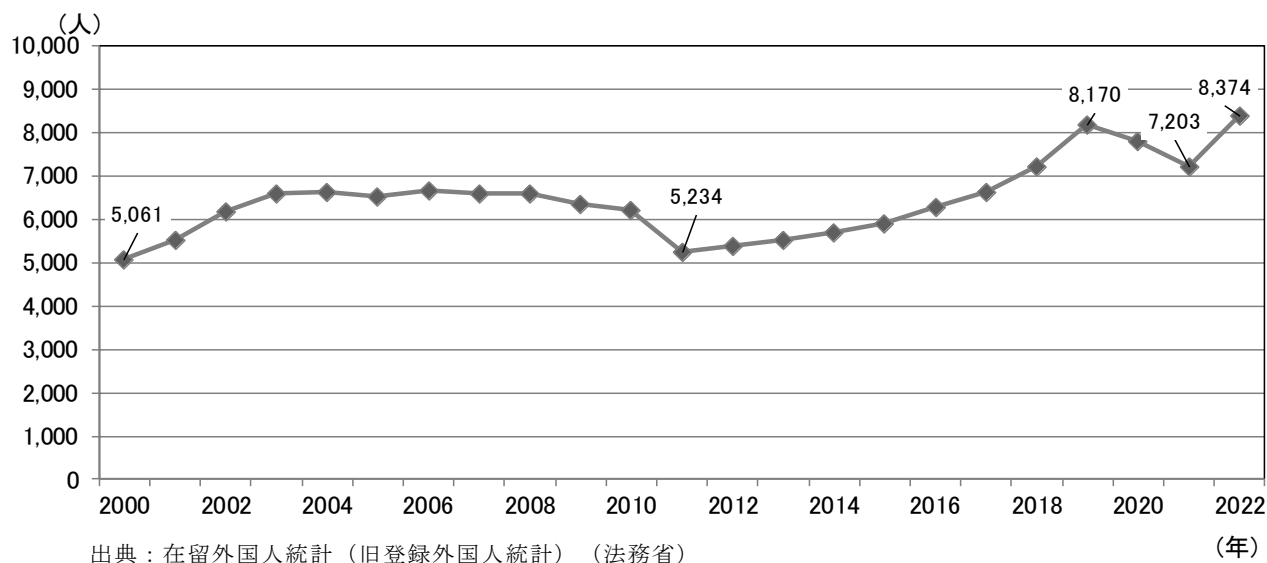
(出典：宿泊旅行統計調査 (観光庁))

Ⅱ 前ビジョンにおける取組成果

3 ネットワークの強化と多文化共生の推進

- 2019年度までは、中国・雲南省との青少年交流等が活発に行われた。**コロナ禍**では、**オンラインの活用**等により**つながりを維持**。
- **本県に在住する外国人は、技能実習生を中心に**2019年には過去最高の8,170人を記録。コロナ禍により一時減少に転じたが、2022年には外国人の新規入国の再開に伴い8,374人と再び**増加基調**。この間、**2019年7月**に国の「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策」に基づき、「**いわて外国人県民相談・支援センター**」を設置するなど増加する外国人の相談支援体制を強化。日本語教育の推進に関する法律の制定に基づき、**2022年3月**に「**岩手県における日本語教育の推進に関する基本的な方針**」を策定。

在留外国人数の推移(岩手県)(各年12月末現在)



Ⅲ 本県を取り巻く国際情勢等の変化

1 前ビジョン策定以降の情勢の変化

<国際情勢>

- ・ CPTPP等の国際経済連携協定の発効（2018年～） ※CPTPP:環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定
- ・ 新型コロナウイルス感染症の世界的感染拡大（2020年1月頃）
- ・ ロシアによるウクライナ侵攻（2022年2月） など

<法律及び国の計画等関連>

- ・ 出入国管理及び難民認定法等の一部を改正する法律（平成30年12月制定、平成31年4月施行）
- ・ 日本語教育の推進に関する法律（令和元年6月制定・施行）
- ・ 農林水産物及び食品の輸出の促進に関する法律（令和元年11月制定、令和2年4月施行）
- ・ 農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略の策定（令和2年11月策定・以後数次改訂）
- ・ 観光立国推進基本計画(第4次)の策定（令和5年3月閣議決定） など

<県内の動き>

- ・ 岩手県雲南事務所の開設（平成30年4月）
- ・ いわて花巻空港での国際定期便の就航（平成30年8月:台北線、平成31年1月:上海線）
- ・ いわて外国人県民相談・支援センターの設置（令和元年7月）
- ・ 御所野遺跡の世界文化遺産登録（令和3年7月）
- ・ ハロウィンターナショナルスクール安比ジャパンの開校（令和4年8月）
- ・ 米ニューヨーク・タイムズ紙「2023年に行くべき52カ所」での盛岡市の選定（令和5年1月） など

Ⅲ 本県を取り巻く国際情勢等の変化

2 今後の国際的な貿易・観光動向の見通し

<貿易> 世界貿易機関(WTO)発表(10月5日)

- **2023年の世界貿易量**(輸出入平均)は**前年比0.8%増**で前回4月予測から下方修正。このうち**アジアは輸出で0.6%増**の見込。
インフレが急速に低下した場合には、見通しを上回る成長が期待できると分析。
- **2024年**は、経済成長率の回復により**3.3%増加**の見込。このうち**アジアは輸出で5.1%増**の見込。

<観光> 国連世界観光機関(UNWTO)「世界観光指標」(2024年1月号)

- **2023年1～11月の国際観光客到着数**は**13億人**(コロナ禍前の88%)。アジア・太平洋地域はコロナ禍前の65%、北東アジアは55%まで回復。
- **2024年**の展望は、経済と地政学的な逆風が、国際観光の持続的な回復と信頼水準に向けて引き続き課題となっているものの、国際観光は**コロナ禍前の水準まで完全に回復し、2019年の水準の2%以上の成長が見込まれている**。

IV 国際戦略ビジョンの展開方向

1 戦略の視点

- 今後の**世界的な貿易や観光の動向**は全体的に**回復基調が続くものと展望** ※世界貿易機関(WTO)、国連世界観光機関(UNWTO)
- **ニューヨーク・タイムズ紙掲載**を絶好の機会として、**岩手ならではの価値や魅力をトップセールス等により強力にPRしながら世界の市場に挑む**。併せて**増加する外国人県民等と共に生活できる地域づくりに取り組む**
- いわて県民計画第2期アクションプランや各分野の個別計画等の内容と整合性を図りつつ、施策の展開に当たり、**激動する国際情勢や市場の変化に対し、臨機応変に対応**

2 目指す姿

(1) 海外市場への展開

多様な主体と連携しながら、グローバル経済の進展等を背景に**県内事業者の海外市場への展開**や、戦略的な輸出促進の取組により**農林水産物の販路拡大**が進むとともに、自動車関連産業や半導体関連産業等の国際競争力が高い**ものづくり産業の一層の集積と高度化**を目指す。

(2) 外国人観光客の誘客拡大

市場・地域の特性を捉えた戦略的なプロモーションの展開により**新たな市場開拓や経済効果の高い高付加価値旅行者の誘客**につながり、**インバウンドをはじめとした誘客拡大**を目指す。

(3) ネットワークの強化と多文化共生の推進

グローバル化が進展する中、国際的な視野と地域に貢献する視野を持った**グローバル人材が育成**されるとともに、増加する**在留外国人が暮らしやすい環境づくりが整備**され、海外の多様な文化を理解し、**共に生活できる地域づくり**を目指す。

3 推進体制

- 商工業や農林水産業、観光のほか、文化、スポーツ、教育、外国人の受入れなど幅広い分野における県の国際関連施策の横断的な基本方針として定めるものであり、その着実な推進に向けて、**庁内関係部局において連携を強化**。 **県と市町村との連携**を図るとともに、県や市町村、**国際交流協会、国際交流関係団体、企業・関係機関団体、大学、学校、県民・自治体等が協力**し合い、それぞれの役割を十分に果たしながら**一体となって施策を推進**

V 基本戦略

- 前ビジョンの基本戦略を継承し、「海外市場への展開」、「外国人観光客の誘客の拡大」、「ネットワークの強化と多文化共生の推進」を基本戦略とし、本県を取り巻く国際情勢等の変化を踏まえて、いわて県民計画第2期アクションプラン、各分野の個別計画等の内容をもとに整理。

1 海外市場への展開

(1) 県内事業者の海外展開

- 各支援機関や海外事務所と連携した戦略策定、商談及び貿易実務等への一貫した支援、**専門家による個別相談、セミナーの開催**などによる意欲ある県内事業者の一体的な支援
- 海外の**現地商談会や見本市**等の各種商談機会やビジネスパートナーとの連携等により県産品・県内事業者の情報発信や販路の回復・拡大の取組を推進 など。

<品目別の取組>

[凡例：○ 販路拡大、● 販路開拓]

	中国	香港	台湾	韓国	ASEAN				米国	カナダ	欧州
					シンガポール	ベトナム	タイ	その他			
日本酒	○	○	○	○	○	●	●	●	○	●	●
加工食品 (日本酒以外)	○	○	○	●	●	●	●	●	○	●	
南部鉄器	○	●	●	●	●	●	●	●	○	●	○
工芸品 (南部鉄器以外)	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●

V 基本戦略

1 海外市場への展開

(2) 県産農林水産物の輸出促進

- ❑ **米、りんご、牛肉を重点品目**として、高い経済成長や日本食レストランが増加している**アジア**、輸出額が上位の**北米等を主なターゲット**に販路拡大を強化、国内他産地との競合が少ない地域等を中心に差別化、販路開拓に取り組む。
- ❑ **米や牛肉**など、多様な品目を組み合わせた**パッケージ型プロモーションやトップセールス**等により県産品の認知度向上の取組を推進 など。

<品目別の取組>

[凡例：○ 販路拡大、● 販路開拓]

	中国	香港	台湾	ASEAN				米国	カナダ	欧州
				シンガポール	ベトナム	タイ	フィリピン			
米	●	○	○	○	○	○	●	○	●	
りんご		○	○	○		○		●	●	
牛肉		○	○	○	○	○		○	●	●

(3) 食の信頼向上の推進 (HACCPに沿った衛生管理)

(4) 港湾の整備と利用促進 (港湾機能の充実、荷主企業等へのポートセールス)

(5) 社会経済環境の変化に対応したものづくり産業の一層の集積と高度化の推進 (自動車・半導体産業)

(6) 地域経済に好循環をもたらす多様な企業間連携の強化拡大 (国内外にシェアを持つ企業との取引拡大)

(7) 企業間・産学官連携を通じた関連技術の開発などによる新産業の創出

(8) イノベーションの創出に向けた研究開発の推進 (知的財産の保護・活用等)

V 基本戦略

2 外国人観光客の誘客拡大

- 県内宿泊者数が最も多い**台湾を最重点市場**とし、実績のある**中国、香港、韓国を重点市場**、また、冬季スキー客の増加が期待できる**豪州**、コロナ禍後に訪日客数が大きく伸びている**東南アジア**（タイ、シンガポール、マレーシアなど）や、**米国を開拓市場**として、設定
- ニューヨーク・タイムズ紙掲載等を契機に、**市場・地域の特性を捉えた戦略的なプロモーションを展開**

(1) 外国人観光客の誘客拡大

マーケティング分析による誘客拡大、東北各県と連携したプロモーション、重点市場への集中的プロモーション、多言語対応等の受入態勢整備、ICT活用情報発信セミナー、県産品の海外展開と連動した誘客、アウトバウンド増加による人的交流促進 など

(2) いわて花巻空港を核とした交流人口の拡大、いわて花巻空港の機能拡充と利活用の促進

(3) 世界遺産の魅力の発信

平泉世界遺産ガイダンスセンターを拠点とした遺産の魅力発信 など

(4) 3つの世界遺産の連携・交流の推進

(5) 伝統文化、文化財などを活用した交流の推進

(6) 文化芸術を生かした人的・経済的な交流の推進

国内外の芸術家等が滞在して創作活動を行うアーティスト・イン・レジデンスの取組推進 など

(7) スポーツを生かした人的・経済的な交流の推進

ラグビーワールドカップ2019釜石開催等のレガシーを継承したスポーツ大会・合宿の誘致

(8) 港湾の利活用の促進

クルーズ船社へのポートセールスの展開、クルーズ船寄港時の受入に係る関係者調整等

V 基本戦略

3 ネットワークの強化と多文化共生の推進

- 世界と岩手とのつながりを一層深めるため、**多様な主体による海外との交流を促進**
- 本県で増加傾向にある**外国人県民等**が仕事や生活で不便を感じることなく地域で**生き生きと暮らせるよう、日本語教育など多文化共生の取組を推進**
- 国際的な視野と地域に貢献する視野を持った**グローバル人材を育成**するため、**海外留学等の機会充実**、岩手県の歴史・文化の探究、地域活動への積極的な参加を促進
- **ILC**を核とした国際研究拠点の形成を見据えた**受入環境整備**の取組を推進

(1) 国際交流と地域づくり

海外県人会とのつながり、若者への多様な交流機会の提供

(2) 外国人県民等が暮らしやすい環境づくり

相談体制等の充実化、県・市町村・関係団体・企業・学校等が一体となって取り組む体制づくり、在住外国人との交流会、日本語教育の取組の推進 など

(3) 地域産業を支える人材の確保

国の技能実習制度等の見直しを踏まえた外国人の産業人材の確保、産学官による学生の海外留学、外国人留学生等の県内就職の取組支援、介護施設等における外国人介護人材の受入れの一層の促進

(4) 岩手と世界をつなぐ人材の育成

児童生徒の海外派遣、震災津波の事実・教訓の伝承による国内外の防災力向上

(5) 地域産業の国際化に貢献する人材の育成【再掲】

産学官による学生の海外留学、外国人留学生等の県内就職の取組支援

(6) 多様な教育ニーズに対応する教育機会の確保

外国人の児童生徒の学びの場の確保

(7) ILCを核とした国際研究拠点の形成を見据えた取組の推進

研究者・家族の生活環境整備のための検討・調整など

※ 多文化共生推進の取組については、2024年度に策定予定の「岩手県多文化共生推進プラン」(現行2020～2024)において、具体的な内容を盛り込む予定。

VI 重点プロジェクト

- 県産品や観光などの特定分野に限らず、**多面的、互恵的な交流を特に推進する地域**として、「中国」、「台湾」、「欧州」及び「新興有望市場」を選定し、重点プロジェクトとして取り組む。

1 中国プロジェクト

(1) 背景・目的

- 大連市：岩手県大連経済事務所を開設(2005年)、地域間連携の推進に係る協定を締結(2007年)
- 雲南省：上海万博におけるプーアル茶と南部鉄瓶を共同出展(2010年)、友好交流協定を締結(2013年)、昆明市に岩手県雲南事務所を開設(2018年)
- 遼寧省：友好交流協定を締結(2021年)。
- ➔ これまで中国との間で**幅広い交流を推進**しており、今後更なる交流を深めるため**各分野において取組の充実**を図る。

(2) 主な取組内容

- 大連経済事務所及び雲南事務所を拠点とした**県産品の輸出促進、販路拡大**など
- 大連経済事務所を拠点とした**国際便や観光客の誘致**
- 雲南事務所を拠点とした青少年、農林業、教育、スポーツなど**幅広い交流の展開**

VI 重点プロジェクト

2 台湾プロジェクト

(1) 背景・目的

- 本県出身の先人が近代台湾の発展に貢献。東日本大震災津波での多大な支援など、**つながりが深い**関係
- 台湾からの旅行者は、本県の外国人宿泊者数のうち最も多くを占め、**インバウンドの最重点市場**。本県初の国際定期便・花巻-台北線就航(2018年)
→ **経済・観光を中心としたさらなる交流**を推進

(2) 主な取組内容

- **農林水産物**(米、りんご、牛肉)、**加工食品**や**日本酒**、**伝統工芸品**(南部鉄器等)の**認知度向上、輸出拡大**
- 台北線の安定的な運航の維持に向けた**航空会社や旅行会社へのエアポートセールス**、台北線を利用した**旅行商品の造成促進**

VI 重点プロジェクト

3 欧州プロジェクト

(1) 背景・目的

- フランス・パリでの復興報告会の実施、**コルマール旅行博**への出展(2014年)、**イタリア・ミラノ国際博覧会**への出展(2015年)を通じて、欧州との様々な交流基盤を構築。
- 和食文化等の**日本の伝統文化に対する関心が高い**地域であり、現地での発信力や影響力を持つ企業や団体などとネットワークを構築。
- ➔ これまでに構築した関係団体等との連携強化により、**経済交流や人的・文化的な交流を拡大**

(2) 主な取組内容

- アルザス・欧州日本学研究所(CEEJA)との関係強化による**産業交流の促進**
- 日本酒や工芸品等の**県産品の情報発信**により、「**いわてブランド**」の確立と**人的・文化的・経済交流を拡大**
- 「ジャポニスム2018」(フランス)でのつながり等を生かし、**いわてマンガ大賞コンテスト**への作品応募等を通じた**文化交流の促進**

VI 重点プロジェクト

4 新興有望市場プロジェクト

(1) 背景・目的

- 近年、経済成長が著しいタイ、ベトナム等の**東南アジア**は、**県産品の輸出拡大**が高く見込める**有望市場**。
- **観光客**については、コロナ禍後に**訪日客数が大きく伸びている東南アジア**（タイ、シンガポール、マレーシアなど）や、ニューヨーク・タイムズ紙に掲載された効果により訪日客が増加傾向にあることを受け、**欧米豪の今後の更なる拡大が期待**される。
- ➔ **県産農林水産物・食品等の輸出拡大**を図りながら、本県への**外国人観光客の誘客拡大**を図る。

(2) 主な取組内容

- 重点品目の**米や牛肉**など、多様な品目を組み合わせた**パッケージ型プロモーションやトップセールス**等による**東南アジア**における**県産品の認知度向上、販売拡大**
- 農林水産物と合わせた**加工食品や日本酒、伝統工芸品**（南部鉄器等）の**認知度向上、販路拡大**
- **東北広域で連携した観光プロモーション**等による本県の認知度向上
- **現地でのフェア開催**など県産品の**海外展開と連動した観光客誘致**